

青島港前湾第2期建設事業



本事業により建設されたコンテナバース

[借款概要]

承諾額/実行額	2,700百万円 / 2,695百万円
借款契約調印	1996年12月
借款契約条件	金利2.3%、返済30年（据置10年）
貸付完了	2002年10月

[事業概要]

青島港前湾地区にコンテナ及び雑貨用の6バースを新設することにより、貨物量の増加に対処するもの。

[評価結果]

青島港は1984年から89年にかけて供与された円借款により拡張事業が実施され、1993年末に石炭、鉱石用等の6バースの増設工事が完成した。本事業は、同拡張事業に続き、コンテナ及び雑貨貨物の増加に対応するものであり、コンテナ用2バース（3.5万トン級、2.5万トン級）及び雑貨用4バース（2.0万トン級）の計6バースを建設するとともに、コンテナクレーン等の荷役機械やタグボートを調達した。全体の事業は1999年9月に完成し、1999年から2000年にかけて、コンテナ貨物は1,256万トンから1,826万トンへと45%の増加、雑貨貨物は3,034万トンから3,331万トンへと10%の増加となっている。

青島港の後背地である山東、河南、河北等の地域は、近年急速な経済成長を達成しており、本港は同地区の物流の拠点として、今後とも貨物取扱量が増加するものと見込まれている。

なお、本事業により建設された港湾設備の運営・維持管は適正に行われており、技術水準・人員配置等に問題は見られない。